

5 デジタル改革推進部

NTT Com全社のDX推進をリード。 企業風土となるDXマインドを醸成

NTTコミュニケーションズ株式会社（以下、NTT Com）のデジタル改革推進部（以下、デジ改）は、DX戦略の立案から実行をリードし、「自らのDX」の推進を担う組織だ。その施策としてデータ基盤の整備、データサイエンティスト育成によるデータドリブンマネジメントの実現、社内システムの開発・高度化によるワークスタイル改革や業務効率化を行う。本稿では、デジ改のミッションや戦略について紹介する。

全社のDX推進リーダーとして 各部署間に関与

デジ改の主要なミッションは全社のDX戦略の策定と推進だ。その実現のために、各組織のDX施策の計画実行支援を行う。特にLOB（Line Of Business；事業部門）の連携強化に注力。利益相反する部署に積極的に関与し、さまざまな改善と改革を図る。

データドリブンマネジメントと データサイエンティストの育成

デジ改の別のミッションとしてデータドリブンマネジメントがある。その実現のために、まず、これまで各組織がそれぞれ保有していたデータを収集・蓄積・分析・整備。利活用に向けてプラットフォームを

構築する。また社内でのデータ分析を行うデータサイエンティストをCoE(Center of Excellence)として結集。社内の人材育成に加え外部の優秀な人材も迎えるなど、今後3年を目途に全社のデータサイエンティスト人材を10倍にする計画だ。



NTTコミュニケーションズ株式会社
 デジタル改革推進部
 (左) 部長 取締役 及川 将之氏
 (右) DX戦略部門長 岡田 昌己氏

自社のDX経験を「ショーケース化」。 お客さまに提供しDXを社会に拡大

「コロナ禍の影響もありDXに対するお客さまの考えが急激に変化していると実感しています。今までの『DXにより素晴らしいことがある』という考えに加え、『DXをしなければビジネスを継続できない』という意識が芽生えてきています。」と岡田氏が語るように、DX推進は喫

急の課題である。こうした背景を踏まえNTT Comは、社内システム、ワークスタイル改革に有効なセキュアPCやセキュアモバイルの導入といった自らのDX経験をショーケース化し、お客さまにソリューションとして提供する。さらに今後、こうしたショーケースをサービスとして広く提供し、社会貢献に取り組みたい考えだ。

「Smart World 実現に向けてDXを社会全体に推進するには、商習慣にまで及ぶ改革が必要となります。その改革をビジネスを超えた責務と捉え、社会に対しどのような貢献ができるのか、NTTグループ全体で考えていきたいと思っています。」(及川氏)

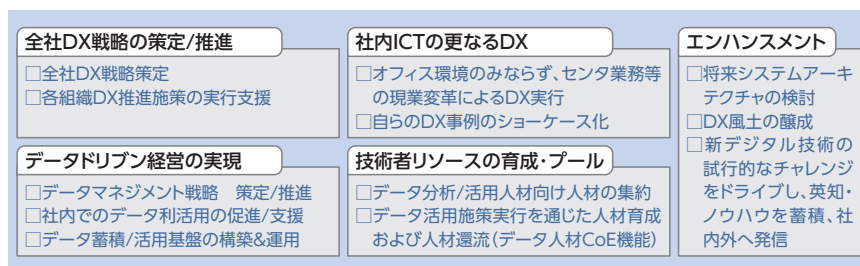


図1 デジタル改革推進部のミッション